

黒潮圏海洋科学研究科公開セミナー



黒潮圏サンゴ礁域における スズメダイと藻類の共生

日時：2008年3月18日（火）13:00-15:00

場所：黒潮圏海洋科学研究科2階会議室

【講師】

畑 啓生氏

（京都大学大学院理学研究科動物生態学研究室研究員）

【要旨】

黒潮の恵みを受け豊かに発達した琉球列島のサンゴ礁域において、その海底の大半を占めるスズメダイのなわばりについて観察した。これらのスズメダイ類は、藻食者からなわばりを防衛し、自らの摂餌の場となる海藻の畑を各個体が維持している。中でもとりわけ草丈のそろった畑を持つクロソラスズメダイを観察したところ、このスズメダイは餌として最も適した糸状紅藻イトグサの一種のみを、他の藻類を除藻することで繁茂させていることが分かった。スズメダイのなわばり内外から藻類を採集すると、このイトグサはなわばり外では全く見られず、クロソラスズメダイの畑のみで生育していることが分かった。一方クロソラスズメダイもこのイトグサを主な食物としており、両者は、ヒトと栽培植物のように、管理と防衛という奉仕と、光合成産物という報酬を交換しあう栽培共生にある。このようなスズメダイによる積極的な環境改変や、今回検出された藻類と藻食者との高い種特異性の存在も、黒潮圏生態系の生物多様性や生産性などの豊かさに重要な機能を果たしているだろう。



皆様、ふるってご参加下さい！

問い合わせ：山岡耕作

088-864-5148

黒潮圏海洋科学研究科